



2023年1月27日

各 位

上場会社名東 洋 建 設 株 式 会 社代表取締役社長 武澤 恭司(コード番号 1890 東証プライム)問合せ先責任者 経営管理本部総務部長 時水 久T E L 03-6361-5450

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期業績予想数値の修正(2022年4月1日~ 2023年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 182, 000	百万円 9, 700	百万円 9,650	百万円 6, 500	円 銭 69.17
今回修正予想 (B)	171, 000	8, 000	7, 900	4, 900	52. 14
増 減 額 (B)-(A)	Δ11, 000	Δ1, 700	△1, 750	△1,600	
増 減 率 (%)	△6.0%	△17.5%	△18.1%	△24.6%	
(ご参考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	152, 524	9, 616	9, 139	5, 863	62. 40

(2) 個別業績予想

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 162, 500	百万円 8, 500	百万円 8, 500	百万円 6,000	円 銭 63.85
今回修正予想 (B)	153, 000	7, 000	6, 800	4, 300	45. 76
増 減 額 (B)-(A)	△9, 500	△1,500	△1, 700	△1, 700	
増 減 率 (%)	△5. 8%	△17.6%	△20.0%	△28. 3%	
(ご参考) 前期実績 (2022 年 3 月期)	136, 570	8, 463	8, 226	5, 423	57. 72

2. 業績予想修正の理由

(1) 個別業績予想

売上高は、国内土木事業における大型海上工事の着工遅れ等により前回予想を下回る見込みです。 各利益については、手持ち工事の利益率は計画を上回って推移しているものの、国内土木事業の 利益計上時期のずれ込みや、フィリピンにおいて過年度に完成した土木工事の瑕疵補修引当金の増加などにより、営業利益は15億円、経常利益は17億円、当期純利益は17億円がそれぞれ減少する 見込みです。

(2) 連結業績予想

主に個別業績予想の修正に伴い修正するものです。

3. 期末配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の最重要課題と位置付けており、洋上風力発電建設市場への参画に向けた設備投資や技術開発、海外事業の更なる展開等に備え、内部留保の充実を図りながら、長期的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、業績予想を下方修正したものの要因は一過性のものであり、2022年8月9日付け発表の通り、1株当たり25円の配当を予定しております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上